幼児だより

７月号

クッキング

梅ジュース作りや給食に使う野菜の下ごしらえに取り組みました。
匂いや触り心地、野菜の特徴を知ることが出来たように思います。
「お母さんいつもすごいな」といつも料理をしてくれるお母さんやお父さんへ
「ありがとう」「今度、お手伝いする」と言いながら取り組む子も、、、
ぜひ、お家でも一緒にしてみてください★

泥んこ遊び・水遊びも始まりました。７月から始まるプールに向けて、溝掃除もしました。
毎日「明日はプール？」とプールが始まるのを楽しみにしています。

散歩

元気いっぱいの子どもたちは
走り回ってくたくたになるまで遊んでいます。虫や花などの自然との触れ合いも夏ならでは！！色んな公園に行くことを喜んでいました。

室内遊び

室内ではわらべうたや体操、なりきり遊びなどを楽しみました。
雨が降って外には行けなくても室内で身体を十分に動かすことが出来嬉しそうでした。

自然の恵みに感謝して

「先生～、山ももって
神さまが作ってんで」

Ｓちゃんと Ｈちゃんが
おいしそうに食べている
姿を見た、Ｋちゃんが近づ
いてきました。
２人は「Ｋちゃん食べたい
の？」と聞き、山ももを
Ｋちゃんに手渡します

大きい方が甘くて
小さいと酸っぱいで

大きい方が
おいしいやんな

お祈りして
食べよ

でも、私は梅が好きだから
小さくて酸っぱいのも好き

両方好きでいいやん
神さまも両方すきやから
作ってんで

最近の礼拝で神さまが地球や自然など作って下さったことを聞き、その話を覚えていたＳちゃんとＨちゃんは山ももを食べながら、神さまについて話していました。「神さま何がすきかな？」「神さまも山もも食べたことあるかな？」「山ももってほんまおいしいな」「神さますごいな」など
神さまは目には見えませんが、日々の活動の中で自然と側にいてくださり、守っていて下さること
神さまの存在に感謝して、自然の恵みを味わうことが出来て良かったです。
そして、好き嫌いが違っていてもお互いのことを受け入れて、お互いの良さを分かちあえる子どもたちがとても素敵だなと思いました。

色んな言語で広がる言葉の種類

一緒に遊ぼ

脱ぐよ

Ｓくんは３歳児の中国人の男の子です。
お家での会話は中国語なので日本語は
まだ分からず会話はできないのですが、Ｓくん
のことが大好きでみどり野保育園の子たちは
何とかして「一緒に遊びたい」「何かしてあげた
い」という気持ちが強く、声を掛けたり手を引
いたり、ジェスチャーで伝えたり、中国語を話
してみたりして関わっていました。

そんなある日のこと「ラ Q」の見本を保育士に見せたまま動かなくなった
Ｓくん。保育士が「作るの？」と聞くと、うなづくＳくん！
「手伝って欲しい時には手伝ってって言うんだよ」と伝えると「手伝って」
と言ったので、初めての出来事に保育士も近くにいた子どもたちもびっく
り！！その日から、真似をして話す姿が一気に増えていきました☆

ニーハオ

ハロー

ぼうし

あらう

手を洗う

**言葉が出るまでの過程で保育士の真似をして子どもたちがＳくんの分かる
中国語で話してみたり、なぜか英語も話してみたり(笑)
保育士だけでなくみどり野保育園のみんなで関わってきた結果！
１つのことがきっかけで言葉が出てきて、自分の身の回りのことも自分で
したい！と頑張っているＳくんの姿を見て、とても嬉しくなりました。
言葉の壁は関係なく“仲良くなりたい”“分かり合いたい”という
気持ちがなにより大切で大事なんだと感じる出来ごとでした。**

自分のイメージを形に、言葉に

誰かが言った
「お祭りしたいな」この一言で
やりたい！スイッチが入った
Ｔちゃん、Ｎちゃん、Ｓちゃんは
自分の体験したことのある
お店を次々に言い合い
話合った結果、、、魚釣り屋さんを
作ることにしました。

**ペットボトルで
作りたい！**

**絵描けたからペットボトルの中に
紙を入れて可愛くしよっと♡**

**私はペンで可愛くかく
ハートとかまるとか！**

**Ｔ ちゃんは、模様
はペンで描いて、
紙で目を作る！**

３人の楽しそうな姿を見て
Ｓちゃんもやってきました。
Ｔ ちゃんが紙で目を貼ってるのを
見て「わたしも、Ｔちゃんみたいにし
たい！」と言うと
Ｔちゃんに作り方を聞きにいくと
紙に絵を描きペットボトルに
貼ってました。

出来た★

その後もどんどん「楽しそう・面白い」の
輪が広がり、色んな子が作り始めました。
子どもたちのアイデアは無限大で
こうしたい、あの子みたいにしたいが出てきます。
自分のしたいことや今、していることをなんでし
ているのかどうしたいのかを言葉にし、伝えるこ
とで、必要な材料を用意することが出来たり、作り
たいものが明確になっているなと感じました。
そしているかさんは向上心が強く
自分の作るものをより可愛くしたい！！！という
気持ちがとても強いです。互いを褒め合い、良い所
は真似し、ダメな所は指摘し合える（テープの使い
すぎはよくないなど）素敵な関係を大切にしなが
ら、大人はそのサポートをしていきたいです。

私もこれで遊びたい！！

園庭で遊んでいたある日。「何して遊ぼうかな～」と、遊びを探していたらっこぐみのＨちゃん。探しながら歩いていると、、、
くじらぐみのお姉ちゃんが天狗下駄をしているのを見つけました。
“うわぁ～なんか楽しそう！！私もこれをしよう！”と、Ｈちゃんも天狗下駄で遊ぶことにしました。

裸足になって天狗下駄を取りに来たよ！

右と左これかな～？？

見ていたくじらぐみさんが教えてくれます！

お姉さんが優しく手を差し伸ばしてくれますが…
“できるから大丈夫！”と、自分でやりたいＨちゃん。

ゆっくりと立ち上がることができました！が、しかし…
つま先が地面についてしまい上手く歩けません。

歩けたよ！！

難しいと感じたのか…
今度は快く手を持ってもらいます！

自分でもバランスをとってみる！

でもやっぱり歩くのは難しいね…
つま先がついちゃうよ。
練習頑張ろうっと！！

お姉さんがしている姿に刺激を受け、やってみたいと思ったＨちゃん。お姉さんができるなら私もできる！と思っているところがらっこさんらしくて可愛らしかったです！！
しかし、挑戦してみると意外と難しい…
お姉さんの姿が憧れに変わったことと思います。できないからと諦めるのではなく、お姉さんのように私もできるようになりたいと感じているようでした。（実際にＨちゃんはその後もずっと歩く練習をしていました）
年上の友達の姿に刺激を受け、憧れや目標となって頑張る姿は、異年齢保育だからこそ日常に自然と見られる素敵な姿ですよね！！